

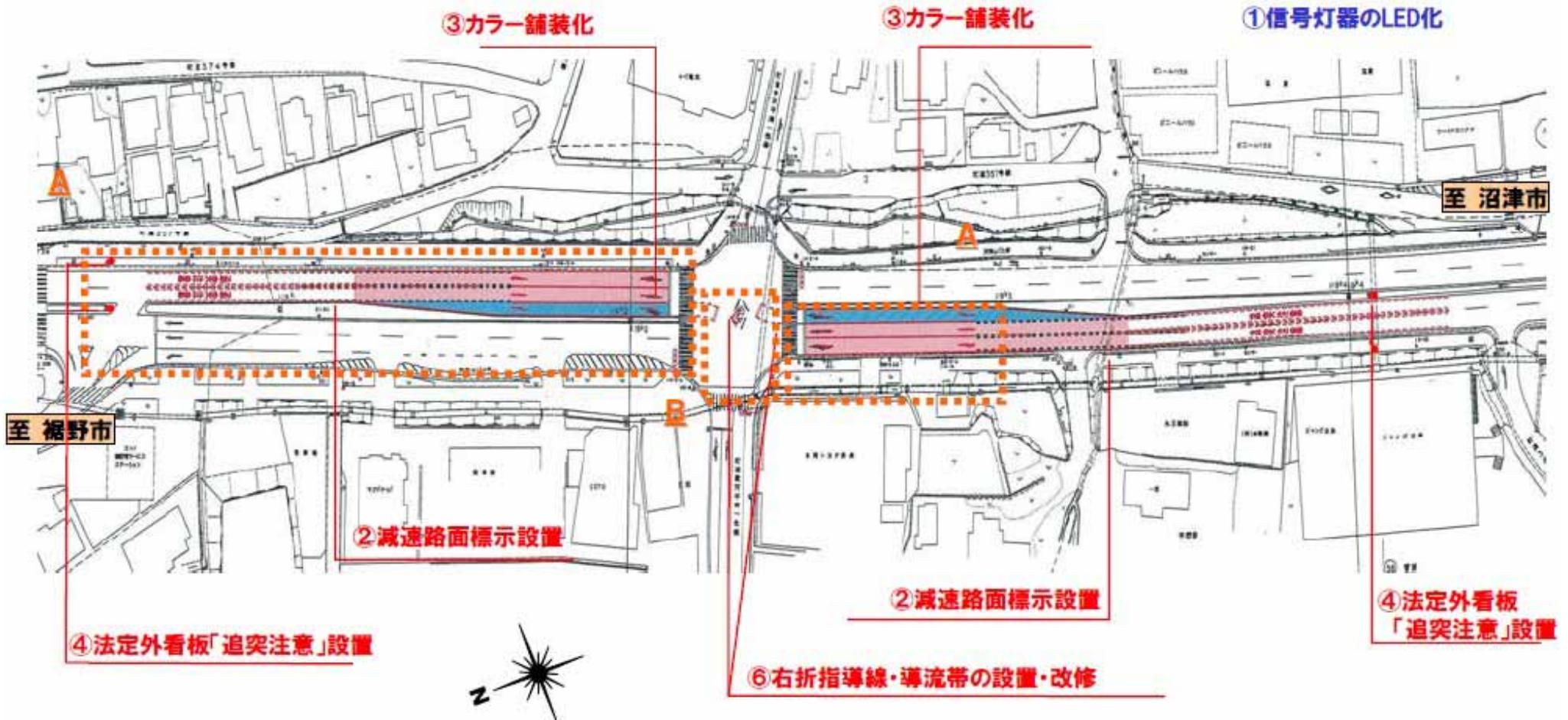
静岡東部地区道路整備工事(南一色交差点)交通事故対策工事の概要

方向	事故発生位置		着目する事故類型	考えられる事故誘発要因	対策方針	対策
上り (裾野方面) 下り (沼津方面)	A	交差点流入部	追突事故	・朝日や西日等で信号の視認性が悪い(上り線) ・左折車が直進車の走行を阻害している(下り線) ・車両走行速度が高い(上下線)	状況をみながら国道側の信号の視認性向上を図る 走行車両の速度抑制を図る ～ 国道走行車両への注意喚起	信号のLED化(実施済み) 減速路面標示設置 カラー舗装化 法定外看板「追突注意」設置 文字表示「追突注意」設置
	B	交差点内	右折時事故	・車両走行速度が高い(上下線) ・右折の軌跡が不安定になりやすい(上下線)	走行車両の速度抑制を図る 国道右折時の走行軌跡改善を図る	減速路面標示設置 右折指導線及び導流帯の設置と改修

青字:警察

赤字:道路管理者

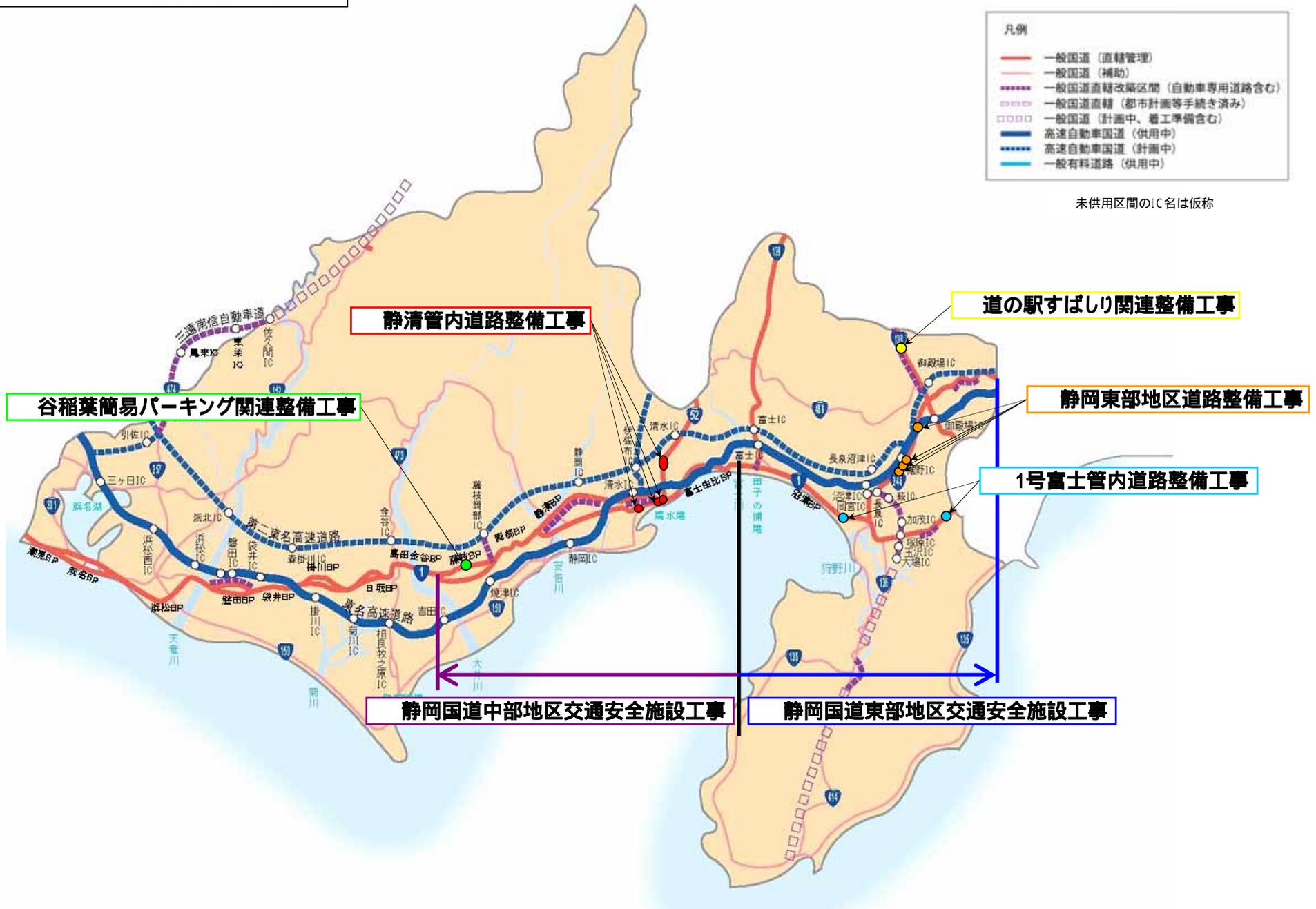
【対策の基本方針】



凡例

- 一般国道 (直轄管理)
- 一般国道 (補助)
- 一般国道直轄改築区間 (自動車専用道路含む)
- - - 一般国道直轄 (都市計画等手続き済み)
- 一般国道 (計画中、着工準備含む)
- 高速自動車国道 (供用中)
- - - 高速自動車国道 (計画中)
- 一般有料道路 (供用中)

未供用区間のIC名は仮称



谷稲葉簡易パーキング関連整備工事

静清管内道路整備工事

道の駅すばいり関連整備工事

静岡東部地区道路整備工事

1号富士管内道路整備工事

静岡国道中部地区交通安全施設工事

静岡国道東部地区交通安全施設工事

平成22年度 静岡国道事務所 交通事故・安全工事主要箇所一覧

別紙3

番号	工事名	工期予定 (着手時期)	路線	主な工事場所 (地先名 等)	主な事故発生状況	主な事故原因	主な交通安全対策内容	工事規制期間 (予定)	
	静岡管内道路整備工事	平成22年9月～平成23年3月 (平成22年10月)	1	清見寺IC下りオフランプ (静岡市清水区清見寺地先)	・自動車による追突事故が多く発生。	・速度超過、前方不注意	・下りオフランプ2車線化、路面標示(速度抑制)、標識(追突注意)、案内看板と路面標示によるオフランプの行先の明確化	平成22年11月下旬 ～平成23年2月下旬	
			1	興津IC交差点 (静岡市清水区興津中町地先)	・自動車による追突事故が多く発生。	・速度超過、前方不注意	・路面標示(速度抑制・注意喚起)、案内看板によりオフランプの行先を明確化、路肩を広げ滞留スペースの確保	平成22年12月上旬 ～平成23年2月下旬	
			1	辻1丁目～辻3丁目交差点 (静岡市清水区辻町地先)				・自転車歩行車道と車道の段差を解消し利用しやすくする	平成22年12月上旬 ～平成23年2月下旬
			52	小島・但沼単路部 (静岡市清水区小島町・但沼町地先)				・歩道空間の安全性向上(カラー化・歩車道境界ブロック・道路縁・側溝蓋改修)	平成22年12月上旬 ～平成23年2月下旬
	静岡東部地区道路整備工事	平成22年9月～平成23年2月 (平成22年11月)	246	南一色交差点 (駿東郡長泉町南一色地先)	・自動車による追突事故が最も多いが、右折車両が絡む事故も多い。	・速度超過、前方不注意	・路面標示及び看板の設置、路面のカラー化による注意喚起	平成22年12月上旬 ～平成23年1月下旬	
			246	南一色公会堂前交差点 (駿東郡長泉町南一色地先)	・自動車による追突事故が最も多く、上下線の流入部追突事故が多い。	・速度超過、前方不注意	・路面標示及び看板の設置、路面のカラー化による注意喚起	平成22年12月上旬 ～平成23年1月下旬	
			246	矢場居交差点 (御殿場市神場地先)	・自動車による追突事故が最も多く、出合頭、右折時と続く。	・速度超過、前方不注意	・路面標示及び看板の設置による注意喚起	平成22年12月上旬 ～平成23年1月下旬	
			246	裾野IC入口交差点 (裾野市御宿地先)	・自動車による追突事故が最も多く、下り線の流入部事故が多い。	・速度超過、前方不注意	・路面標示及び看板の設置、路面のカラー化による注意喚起	平成22年12月上旬 ～平成23年1月下旬	
	1号富士管内道路整備工事	平成22年9月～平成23年2月 (平成22年11月)	1	桑原単路部 (田方郡函南町桑原)	・自動車による事故が最も多いが、二輪車間とモ4割超え、車両単独が多く、追突・正面衝突と続く。	・速度超過、前方不注意	・路面標示及び看板の設置、路面のカラー化による注意喚起	平成22年11月中旬 ～平成23年1月下旬	
			1	東椎路東交差点 (沼津市東椎路地先)	・自動車による追突事故が多く発生。	・速度超過、前方不注意	・路面標示及び看板の設置、路面のカラー化による注意喚起	平成22年11月中旬 ～平成23年1月下旬	
	静岡国道東部地区交通安全施設工事	平成22年10月～平成23年3月 (平成22年11月)		静岡県内富士川以東の国道1・138・139・246号の全路線			・交通安全対策上必要不可欠な区画線・防護柵の設置、標識の表示内容見直しに伴う板替え、補修の実施	平成22年12月上旬 ～平成23年2月下旬 (随時実施)	
	静岡国道中部地区交通安全施設工事	平成22年10月～平成23年3月 (平成22年11月)		静岡県内富士川以西から藤枝市内の国道1・52号の全路線			・交通安全対策上必要不可欠な区画線・防護柵の設置、標識の表示内容見直しに伴う板替え、補修の実施	平成22年12月上旬 ～平成23年2月下旬 (随時実施)	
	道の駅すばしり (須走簡易パーキング) 関連整備工事 複数工事あり	平成21年7月～平成23年3月 (平成21年8月)		須走地区 (駿東郡小山町須走地先)			・過労運転等による事故防止のための道路利用者の休憩、道に関する情報提供等の場の提供 (駐車場、トイレ、情報提供施設の整備)	平成22年12月上旬 ～平成23年12月下旬 (随時実施)	
	谷稲葉簡易パーキング 関連整備工事 複数工事あり	平成21年3月～平成23年12月 (平成21年5月)		谷稲葉地区 (藤枝市谷稲葉地先)			・過労運転等による事故防止のための道路利用者の休憩の場の提供(駐車場、トイレの整備)	平成22年4月上旬 ～平成23年3月下旬 (随時実施)	

1. 右折指導線



交差点内の右折時の走行ルートを破線で表示し、わかりやすくします。

2. 交差点流入部のカラー化



視覚的にわかりやすい路面舗装の色の変化により、心理的な注意意識を高め、交差点直近での速度抑制や注意喚起及び走行軌跡の安定を図ります。

3. 路面標示



路面に「追突注意」等の標示を設置し、注意喚起を促します。

4. 減速帯(ドットライン)



車線の形状に沿って、減速帯(ドットライン)を設置し幅員を狭く見せることにより、速度抑制及び注意喚起を図ります。

5. 注意喚起看板



路側に「速度注意」等の看板を設置し、注意喚起を促します。

6. 自発光鉄



車道中央線に自発光鉄を設置し、夜間の中央線の位置を明確にします。

7. 交差点のコンパクト化

中央分離帯や縁石の位置を変更したり、横断歩道や停止線等を前出しして、交差点内を小さく(交差点のコンパクト化)することにより、直進車両の信号切替時の判断ミスによる進入や無理な進入を防止します。